

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	建築と文化 (Architecture and Its Culture)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	日本建築・都市の歴史と文化		
担当者名 (Instructor)	服部 佐智子(HATTORI SACHIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

古代から近代における各時代の建築や都市の特徴とその変容過程を理解し、日本の社会・文化を考察する。

The aim of this course is for students to become able to understand Japanese society and culture through the characteristics of the architecture and cities of each era from ancient times to modern times and their transformation process.

授業の内容(Course Contents)

日本では、中国大陸・朝鮮半島・西洋から、その文化、宗教、政治制度、思想を取り込み、日本の気候風土や既存の文化・宗教と融合させ、様々な建築や都市を築いてきた。同時に、建築や都市は人々の生活の場であり、新たな文化が生まれ、育まれる場所でもある。本講義では、住宅を中心に日本人の生活について学び、さらに都市施設へと視野を広げ、日本の建築や都市の特徴やその変遷と、そこで生きていた人々の生活・文化を学ぶ。以上より、日本の社会・文化について考察する。

Japan has incorporated various cultures, religions, political systems, and thought from the Chinese continent, the Korean peninsula, and the West, fusing them with the Japanese climate, topography, existing culture, and religion to build various architecture and cities. At the same time, architecture and cities are places where people live their lives and places where new cultures are born and nurtured. In this course, students will learn about Japanese life and living mainly focused on housing, and we will broaden our horizons to urban facilities, and students will learn about the characteristics of Japanese architecture and cities, their transitions, and the life and culture of the people who live in them.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス／授業の目的と進め方の説明
2. 日本の建築と基礎知識(宗教建築など)
3. 使い方からみた住宅の歴史 1(接客)
4. 使い方からみた住宅の歴史 2(団欒)
5. 住まいと文化 1(沓脱/ユカ座とイス座)
6. 住まいと文化 2(住宅設備)
7. 都市計画(江戸)
8. 都市計画(近代東京)
9. 都市計画(戦後東京)
10. 商いと建築・都市(百貨店など)
11. 社交と建築・都市(ホテルなど)
12. 娯楽と建築・都市(遊園地など)
13. 衛生と建築・都市(公衆浴場、病院など)
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(41%)/リアクションペーパーの内容(30%)/中間レポート(29%)
中間レポートの詳細は第1回の講義にて提示する。

テキスト(Textbooks)

配布資料は授業で配布する。

参考文献(Readings)

授業中に適宜提示する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

授業案内等は Blackboard 上で告知する。

参考文献、中間レポート課題提出などに Blackboard を使用する。

リアクションペーパーについては、次回授業開始時にフィードバックを行う。

注意事項(Notice)

本科目は、担当教員の実務経験、または実務に従事するゲスト・スピーカーの招聘講義等を活かした授業である。